

# 第 37 回日本染色体遺伝子学会総会・学術集会

テーマ：「未来型医療」につながる染色体・遺伝子検査

開催日 : 2019 年 11 月 16 日(土) 9 時から 17 時 30 分

会場 : 東北大学医学部星陵会館 医学部百周年記念ホール  
〒980-8575 仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL 022-717-7000

大会長 : 張替 秀郎(東北大学大学院医学系研究科血液免疫病学分野 教授)

副大会長 : 青木 洋子(東北大学大学院医学系研究科遺伝医療学分野 教授)

実行委員長: 藤巻 慎一(東北大学病院検査部 臨床検査技師長)

事務局 : 東北大学病院検査部内(第 37 回日本染色体遺伝子学会学術集会事務局)

〒980-8574 仙台市青葉区星陵町 1-1 TEL 022-717-7374

Email: [jacga2019@gmail.com](mailto:jacga2019@gmail.com) Email: [fujimaki@med.tohoku.ac.jp](mailto:fujimaki@med.tohoku.ac.jp)

参加費 : 会員 5,000 円 非会員 6,000 円 学生 無料 (要学生証提示)

主催 : 日本染色体遺伝子学会 <http://www.jacga.jp/>

後援 : (一社)青森県臨床検査技師会、(一社)秋田県臨床検査技師会、  
(一社)岩手県臨床衛生検査技師会、(一社)宮城県臨床検査技師会、  
(一社)山形県臨床検査技師会、(一社)福島県臨床検査技師会、  
(一社)新潟県臨床検査技師会

## 【学会企画】

教育講演 1 「造血器腫瘍の遺伝子異常と治療法の進歩」

講演 : 伊藤薫樹 先生 (岩手医科大学臨床腫瘍学 教授)

教育講演 2 「NGS を用いた希少遺伝性疾患の研究とその医療への応用」

講演 : 青木洋子 先生 (東北大学大学院医学系研究科遺伝医療学分野 教授)

ワークショップ「遺伝子検査の精度保証を考える」

企画進行: 南木融 先生 (筑波大学附属病院検査部 臨床検査技師長)

ランチョンセミナー : 「がんゲノム医療」に精通した臨床医の講演(予定)

一般演題

